

熊本地震における活動について

4月16日に発生した熊本地震の救援活動として、発災3日目の19日から22日間で、246人のスタッフで988か所を評価し、100施設に対して387台の屋内設置型ラップ式トイレを設置した。設置施設は、避難所を始め医療機関、介護施設等にも設置した。

表 1

設置市	設置台数	設置市	設置台数
阿蘇市	52	熊本市	113
南阿蘇市	36	宇城市	12
御船地区	23	益城町	87
玉東町	10	西原村	10
嘉島町	32	甲佐町	7
宇土市	4	山鹿町	1
	合計		387

活動の検証会では、発災後3日目までの設置が望まれていることが判明した。今後の活動の課題としたい。